



穂積小学校の教育グランドデザイン



学校教育目標

(美田中ブロック共通)

つよい かしこい うつくしい
 健やかで元気な子 自ら学ぶ子 思いやりのある子 地域を愛する子

★こんな学校をめざしています！



どの子も笑顔いっぱい「明日もまた来たいな」と思える学校

★ほづみ
スローガン**ほ**本気で
取り組もう**づ**続けて
やろう**み**みんなと
一緒に

【目指す学校の姿】

明るく元気なあいさつが響き、笑顔があふれる学校

「できた！」という学びの楽しさを味わい、児童が生き生きと学ぶ学校

素直で思いやりがあふれる学校

家庭や地域と共に歩む学校

【経営の重点】

- 1 全教職員による組織的経営（職員一人一人の持ち味《専門性》の發揮）
- 2 学習のきまり（学習規範）の徹底（小山授業スタンダード）
- 3 自己有用感の醸成（温かく居がいのある学級づくり）
- 4 「あいさつは 穂積ブランド」の実践
- 5 安全・安心できる学校づくり
- 6 地域に開かれた学校づくり（田んぼの学校・コミュニティ・スクール）

<努力点>

- 元気なあいさつの励行
- 進んで心身を鍛える態度の育成
- 生命尊重と安全指導の充実
- 健康教育・食育教育の推進

<努力点>

- 確かな学力の育成
- 自ら学ぶ意欲の喚起
- 表現力を伸ばすための場の設定

<努力点>

- 望ましい人間関係づくり
- 温かい人間関係づくり

<努力点>

- 「ふるさと穂積」への誇りと感謝の育成
- 小中一貫教育の推進
- 開かれた学校づくり

【目指す児童の姿】

心も体も健康で、あきらめず
にやり抜く子自分の考え方や思いをもち、発信
し合える子素直な気持ちで、お互いを認め
合い、友達を大切にする子

地域を大切にする子

主体的・対話的で深い学びの実現のために(具体策)

【元気なあいさつの励行】

- ◎学校内外でのあいさつ
「あいさつは 穂積ブランド」
・あいさつ週間の実施
・場に応じた言葉遣いの指導

【進んで心身を鍛える態度の育成】

- ◎基礎体力の向上と体育授業の充実
- 運動の日常化
・業間体育と体育的行事等の活用
・外遊びの奨励
- ◎粘り強く取り組む特別活動の充実

【生命尊重と安全指導の充実】

- ◎防災教育の充実
・危険の予測と危機回避能力の育成
・「自分の命は自分で守る」意識付け（避難訓練、交通安全教室等）

【健康教育・食育教育の推進】

- ◎感染症予防の徹底
○保健習慣の確実な習得（「早寝・早起き・朝ご飯」の推進）
- 食育指導の推進・充実

【確かな学力を身に付けさせる授業実践】

- ◎学習規範の徹底
- ◎基礎・基本の確実な習得
・「小山スタンダード」の活用
・授業のねらいを明確にした分かる・できる授業の実践
・まとめと振り返りの確実な実施
・一人一授業の実施
- ◎学力向上改善プランの実施とPDCサイクルの運用
- TTT、個のニーズに応じた指導（特別支援教育を含む）
・UDを取り入れた分かる・できる授業

【自ら学ぶ姿勢を育む】

- ◎自分の考え方や思いを言葉で伝え、学び合う授業づくり
- ◎ICT機器の積極的な活用
・個別最適な学びと協働的な学びの一体化的な充実
- プログラミング教育の推奨
- ◎家庭学習、自主学習・「チャレンジノート」の奨励

【表現力を伸ばすための場の設定】

- 行事や委員会集会の活用（相手意識のある発表体験）
- 日常の言語活動の充実

【望ましい人間関係の育成】

- 「考え議論する」道徳授業づくり
- 人権意識の高揚（多様性を受け止め、個性を尊重する資質の育成）《SDGs》
・情報モラルの育成

【温かい人間関係づくり】

- ◎居がいのある学級づくり（居場所づくり）
・ルールを明確にした指導の継続
- ・Q-U検査の分析・活用
- ・教育相談の充実

◎「いじめを許さない、見逃さない」意識向上

- ・いじめある・ないアンケート
- ・いじめゼロ集会
- ・いじめ防止アクションプランの実施
- ◎互いを認め合う場（絆づくり）
・集団決定・自己決定の場の設定
- ・「折り合いを付ける力」の育成
- ・キャリア教育の充実
- ・異年齢集団（縦割り・ペア学年等）活動の推進

- 自主性、リーダー性、自律の心、感謝の心の育成

【「ふるさと穂積」への誇りと感謝の心の育成】

- ◎地域に根ざした特色ある教育活動の推進
・田んぼの学校「おー米スクール」の実践、交流
・まち探検等の地域交流
・読み聞かせ

【小中一貫教育の推進】

- あいさつ運動・サービスランニングティー等中学生との交流活動
- 小小連携（合同校外学習・合同宿泊学習）

【開かれた学校づくり】

- ◎学校運営協議会（コミュニティ・スクール）との連携
- 学校関係者評価の活用
- 家庭・地域との連携・協力
・情報発信・共有化・行事等公開・学校評価

穂積小の教職員は、

- ・一人ひとりがすばらしい力と可能性をもっていると信じて、子どもたちの力を伸ばしていきます。
- ・どの子にも、認め励まし、寄り添い、信じて待つ姿勢で、向き合っていきます。
- ・様々な他者との関わり合いを学ばせ、互いに認め合い、学び合う子どもたちを育てていきます。
- ・家庭や地域の方と進んで関わり、連携・協働して子どもたちを育てていきます。



安全の確保

- ・危機意識の保持
- ・危機管理体制の確立

学び続ける教職員

- ・研修の充実
- ・使命感の確立

特色ある学校づくり

- ・「おー米スクール」活動
- ・小中一貫教育の推進

開かれた学校づくり

- ・家庭・地域との連携
- ・学校運営協議会・学校評価

楽しい学校・信頼される学校・安全な学校づくり

